

竹原市デマンド交通実証運行事業の現状について

R3.11.25 企画政策課

1 概要

令和3年度5月24日から開始した、仁賀・吉名地区でのデマンド交通実証運行事業について、現在（令和3年9月末時点）までの登録状況等を報告する。

2 登録者の状況

現在の地区毎の登録者数の状況は次のとおりである。

(1) 登録者数（令和3年9月末時点） (単位：人)

	登録者数	人口（男性/女性）	65歳以上人口（男性/女性）
仁賀地区	56(53)	125/126	64/74
吉名地区	122(113)	1,241/1,370	505/726

※（ ）内は65歳以上の登録者数

(2) 登録者の年齢等について

両地区とも登録者の約9割を、65歳以上の登録者が占めている。両地区の65歳以上の登録率（年代別居住者人口に占める年代別登録者人口の割合）をみると、仁賀地区で約4割（38%）、吉名地区で約1割（9%）となっている。

3 利用者の状況

現在の地区毎の利用者数等の状況は次のとおりである。

○月別利用数・月別利用便数

	仁賀地区（月・水・金曜日運行）			吉名地区（月・火・土曜日運行）		
	利用者数	利用便数	運行日数	利用者数	利用便数	運行日数
5月	0	0(24)	0(4)	6	5(24)	2(4)
6月	16	6(78)	6(13)	82	38(78)	13(13)
7月	10	8(72)	4(12)	109	44(78)	13(13)
8月	21	13(72)	6(12)	170	59(78)	13(13)
9月	12	8(72)	4(12)	166	50(66)	11(11)
合計	59	35(318)	20(53)	533	196(324)	52(54)

※（ ）内は運行予定便数及び運行予定日数（祝日運休）

(1) 1便あたりの平均乗車人数

【仁賀地区】

運行した便について1便あたりの平均乗車人数を見ると、1.2人～1.6人程度となっており、1人しか乗車していない便も多くなっており、相乗りが少ない状況。

【吉名地区】

運行した便について、1便あたりの平均乗車人数を見てみると、5月は約1.2人で、1人しか乗車していない便が多く運行している状況でしたが、6月以降、平均乗車人数が増加しており、9月には約3.3人となっていることから、相乗りが増えていると思われる。

(2) 曜日別合計乗車人数

【仁賀地区】

6～9月の乗車人数の曜日ごとの合計は、月曜日が6人、水曜日が18人、金曜日が35人となっている。

【吉名地区】

9月の曜日ごとの乗車人数は、月曜日が39人、火曜日が77人、土曜日が50人となっている。

(3) 便別合計乗車人数

【仁賀地区】

6～9月の乗車人数の便別の合計は、仁賀発では第1便、市中心発では第2便が多くなっており、一方で仁賀発、市中心発とも、第3便を利用した人はいない。

【吉名地区】

9月の乗車人数の便別の合計は、吉名発では第2便、市中心発では第1便が最も多くなっており、また、吉名発第1便、市中心発の第3便は利用者が少ない状況である。

4 現状分析

令和3年5月24日から仁賀・吉名地区において運行を開始したデマンド型乗合タクシー実証運行について、仁賀地区においては新型コロナウイルスの影響を強く受けており、当初の見込みと比較し、利用客数及び利用便数が大きく下回っている現状である。

また、一定の利用客数を確保している吉名地区においても、新型コロナウイルス感染予防のため、十分なPRが行えていないため、65歳以上の登録率が約1割弱と、地域への浸透度が低いと思われる。

さらに、両地区とも利用者数が少ない曜日・便があり、より効率的な運行を行うため、運行ダイヤの見直しが必要であると考えられる。